

## ゲートウェイコントローラー制御装置 (CCIL-GW)

占有局数：1局～4局

リモート入出力「局数依存」1局：32点/2局：64点/3局：96点/4局：128点

リモート→マスタ		マスタ→リモート	
デバイスNo.	信号名称	デバイスNo.	信号名称
RXm0	RXm0	RYm0	RYm0
～	～	～	～
RXm7	RXm7	RYm7	RYm7
RXm8	RXm8	RYm8	ポート0 入出力指定
RXm9	RXm9	RYm9	ポート1 入出力指定
RXmA	RXmA	RYmA	ポート2 入出力指定
RXmB	RXmB	RYmB	ポート3 入出力指定
RXmC	RXmC	RYmC	ポート4 入出力指定
RXmD	RXmD	RYmD	ポート5 入出力指定
RXmE	RXmE	RYmE	ポート6 入出力指定
RXmF	RXmF	RYmF	ポート7 入出力指定
RX(m+1)0	予約	RY(m+1)0	予約
RX(m+1)1	予約	RY(m+1)1	予約
RX(m+1)2	予約	RY(m+1)2	予約
RX(m+1)3	予約	RY(m+1)3	予約
RX(m+1)4	予約	RY(m+1)4	予約
RX(m+1)5	予約	RY(m+1)5	予約
RX(m+1)6	予約	RY(m+1)6	予約
RX(m+1)7	予約	RY(m+1)7	予約
RX(m+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(m+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ
RX(m+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(m+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ
RX(m+1)A	エラー状態フラグ	RY(m+1)A	エラーリセット要求フラグ
RX(m+1)B	リモートREADY	RY(m+1)B	予約
RX(m+1)C	予約	RY(m+1)C	予約
RX(m+1)D	予約	RY(m+1)D	予約
RX(m+1)E	(予約：Q n A)	RY(m+1)E	(予約：Q n A)
RX(m+1)F	(予約：Q n A)	RY(m+1)F	(予約：Q n A)
RX(m+2)0	RX(m+2)0(2局の場合)	RY(m+2)0	RY(m+2)0(2局の場合)
～	～	～	～
RX(m+3)F	RX(m+3)F	RY(m+3)F	RY(m+3)F
RX(m+2)0	RX(m+2)0(3局の場合)	RY(m+2)0	RY(m+2)0(3局の場合)
～	～	～	～
RX(m+5)F	RX(m+5)F	RY(m+5)F	RY(m+5)F
RX(m+2)0	RX(m+2)0(4局の場合)	RY(m+2)0	RY(m+2)0(4局の場合)
～	～	～	～
RX(m+7)F	RX(m+7)F	RY(m+7)F	RY(m+7)F

m：局番設定により、マスタユニットにつけられたアドレス

### 入出力信号詳細

デバイスNo.	信号名称	内容
RXm0～RX(m+7)F	RX(m+7)F	各種接点動作状態をモニタする。 但し、RX(m+1)0～Fを除く。
RX(m+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	電源投入後、ハードウェアリセット後、機器がイニシャルデータの設定を要求するために、イニシャルデータ処理要求フラグをONする。 また、イニシャルデータ処理完了(イニシャル処理完了フラグRY(m+1)8 ON)後OFFする。
RX(m+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	イニシャルデータ設定要求(RY(m+1)9 ON)があった場合、イニシャルデータ設定完了後ONする。 また、イニシャルデータ設定完了時、イニシャルデータ設定要求フラグがOFFすると、イニシャルデータ完了フラグもOFFする。
RX(m+1)A	エラー状態フラグ	機器が、ウォッチドグタイムエラー以外のエラー発生時に、ONする。
RX(m+1)B	リモートREADY	電源投入後、ハードウェアリセット後、またはテストモード操作後、イニシャルデータ設定を完了し、DC電源のマイコンとの通信が完了したときにONする。 マスタユニットからの読み出し/書き込みのインタロックとして使用する。
RYm0～RY(m+7)F	RY(m+7)F	各接点制御信号を設定する。 但し、RY(m+1)0～Fを除く。
RYm8～F	ポート入出力指定	TTLレベルのI/Oポートの入出力の指定をする。 OFFで入力ポート、ONで出力ポート ハードインターロック設定機能も付加できる。
RY(m+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ	電源投入後、ハードウェアリセット後、またはテストモード操作後の、イニシャルデータ処理要求時、イニシャルデータ処理完了後フラグをONする。
RY(m+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ	イニシャルデータ設定時、または変更時に、ONする。 (DC電源のマイコンには、一切干渉しない。)
RY(m+1)A	エラーリセット要求フラグ	エラーリセット要求フラグをONすると、エラー状態フラグ(RX(m+1)A)がOFFするとともに、リモートレジスタのエラーコード(RW rn + 4)をクリア(0000h)する。現在は、固定。

m：局番設定により、マスタユニットにつけられたアドレス

リモートレジスタ

マスター→リモート			リモート→マスター		
アドレス	内容	デフォルト	アドレス	内容	デフォルト
RWwn+0	各データ設定 0	0	RWm+0	モニタデータ 0	0
RWwn+1	各データ設定 1	0	RWm+1	モニタデータ 1	0
RWwn+2	各データ設定 2	0	RWm+2	モニタデータ 2	0
RWwn+3	ハードインターロック指定	0	RWm+3	モニタデータ 3	0
RWwn+4	各データ設定 4 (2局以上の場合)	0	RWm+4	モニタデータ 4 (2局以上の場合)	0
RWwn+5	各データ設定 5	0	RWm+5	モニタデータ 5	0
RWwn+6	各データ設定 6	0	RWm+6	モニタデータ 6	0
RWwn+7	各データ設定 7	0	RWm+7	モニタデータ 7	0
RWwn+8	各データ設定 8 (3局以上の場合)	0	RWm+8	モニタデータ 8 (3局以上の場合)	0
RWwn+9	各データ設定 9	0	RWm+9	モニタデータ 9	0
RWwn+10	各データ設定 10	0	RWm+10	モニタデータ 10	0
RWwn+11	各データ設定 11	0	RWm+11	モニタデータ 11	0
RWwn+12	各データ設定 12 (4局以上の場合)	0	RWm+12	モニタデータ 12 (4局以上の場合)	0
RWwn+13	各データ設定 13	0	RWm+13	モニタデータ 13	0
RWwn+14	各データ設定 14	0	RWm+14	モニタデータ 14	0
RWwn+15	各データ設定 15	0	RWm+15	モニタデータ 15	0

n: 局番設定により、マスターユニットにつけられたアドレス

リモートレジスタ信号詳細

アドレス	信号名称	内容																				
RWwn+0 ~ RWwn+15	各データ設定 (RWwn+3を除く)	<ul style="list-style-type: none"> <li>シーケンサCPUからシリアル通信ユニットにデジタル値を書き込む。</li> <li>下記の場合は、デジタル値が"0"となる。 電源投入後、リモートREADYがONしたとき。 シーケンサCPUリセット後、リモートREADYがONしたとき。</li> <li>設定できるデジタル値は、16ビットのバイナリ値で、デジタル分解能の設定可能範囲とする。 0~65535 (16Bit)</li> </ul> <p>b15 b14 b13 b12 b11 b10 b09 b08 b07 b06 b05 b04 b03 b02 b01 b00</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">データ部16ビット</p>																				
RWwn+3	入出力ポートハードインターロック指定	<ul style="list-style-type: none"> <li>下記の場合は、デジタル値が"0"となる。 電源投入後、リモートREADYがONしたとき。 シーケンサCPUリセット後、リモートREADYがONしたとき。</li> <li>ハードインターロックとして使用する入出力ポートは対象のビットを1にする。</li> <li>入力ポートの場合は、RY出力ビットにハードインターロックとなる。</li> <li>出力ポートの場合は、RX入力ビットにハードインターロックとなる。</li> <li>設定できるデジタル値は、8ビットのバイナリ値で、デジタル分解能の設定可能範囲とする。 0~255 (8Bit)</li> </ul> <p style="text-align: center;">出力ポートビット</p> <p>b15 b14 b13 b12 b11 b10 b09 b08 b07 b06 b05 b04 b03 b02 b01 b00</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">無視   データ部8ビット</p>																				
RWm+0 ~ RWm+15	各モニタデータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>シリアル通信ユニットのデジタル値は、16ビットのバイナリ値で表す。 0~65535 (16Bit)</li> </ul> <p>b15 b14 b13 b12 b11 b10 b09 b08 b07 b06 b05 b04 b03 b02 b01 b00</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td><td style="width: 20px;"> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">データ部16ビット</p>																				

n: 局番設定により、マスターユニットにつけられたアドレス

Ver2.0 2008-09-12 H.MIURA リモート入出力システム予約箇所、占有局数に関係なく固定とする。リモートレジスタ修正。